

2022年度 ご寄付者様へのお礼とご報告

お礼

いつも、東京サドベリースクール(TSS)の活動にご理解・ご支援を賜り、誠にありがとうございます。わたくしどもTSSは、「日本の子どもたち、東京の子どもたちにもサドベリー教育の選択肢を！」と市民の手で立ち上げ運営している学校です。

学校と申しまして、既存の教育や法律の枠にあてはまらない新しい手法の教育のため、公的な助成は一切なく、その運営資金の多くを生徒の学費と皆様のお気持ちであるご寄付により運営されております。

2022年度は、長引くコロナ禍によりスクール資金が減り続け、いよいよ2023年度の開校が危ぶまれた年でした。しかし皆様のご厚意により、多額のご寄付を賜り、2023年度も続けることができいております。この場をお借りして、皆様のあたたかなお気持ちとご支援に、あらためて深く感謝申し上げます。

皆様からのご厚意は、大切に生徒の活動とスクール運営に役立たせていただきました。ここにその概要ではありますが、ご報告させていただきます。

ご寄付額について

	2022年度
継続寄付・都度寄付	1,008,400 円
クラウドファンディング寄付	3,410,600 円
合計	4,419,000 円

お礼送付費と間接経費について

	2022年度
お礼送付費と間接経費	564,019 円

お礼のイヤブック送付費や決済手数料等の間接経費の合計は564,019円となり、ご寄付合計あたり12.8%でした。平均20%といわれる寄付に関わった費用を下回れたのは、頂いたご寄付を大切にしようとしてイヤブック送付など必要なところにはきちんと使いつつ、できることは手作業で行うなど経費削減を行ったためです。

ご寄付に関わる活動ご報告について



初めてのクラウドファンディング実施!

コロナ禍でスクール資金が減り続ける中、生徒と経営について話し合いを重ね、本校初のクラウドファンディングを生徒とともに計画、実施させていただきました。たくさんの方に応援いただき、2023年度も継続できました。ありがとうございました！

イヤブックを送付させていただきました

対象ご寄付者の皆様に、1年間の活動報告であるイヤブックをお送りさせていただきました。

イヤブックには前年度の生徒・スクールの活動や記事、ご寄付使途、応援メッセージ、感謝の言葉など掲載させていただきました。国内はもちろん、海外におられる応援者様へもお送りさせていただいています。



運営へのサポート

皆様より応援いただいたご寄付は、様々な運営費に役立たせていただいております。

特にクラウドファンディングご寄付により高額支出である校舎賃料をまかなうことができ、生徒が安心して興味を探索しやすい環境となっています。



自分たちの学校は自分たちの手で!

もちろん皆様のご寄付だけを頼りにするのではなく、基本は「自分たちの学校は、自分たちの手で!」の精神で運営しています。そのため皆で話し合い、毎月説明会を開催し、生徒も自分たちにできることをしています。できることは自分達で、できないことは感謝してお願いさせていただくのがTSSの基本姿勢です。





じっくり安心して好きなことを探求

校舎がきちんとあることで、生徒が自分の好きなことや興味のあることをとことん探求しやすいようになっています。

これまでも料理や音楽、政治や哲学、数学、動画編集、ゲームなど関心あることを探究しただけ生徒たちが活動してきました。皆と行うこともあれば、1人でじっくり取り組んでもいます。

学校経営も話し合いで

TSSの予算も生徒と一緒に話し合いながら作成しています。本物の1票にこそ、本物の責任感が育つ種が埋まっています。

皆様にご協力いただいたご寄付の使途も、次年度の予算目標も一緒に作成。「ご寄付は信任である」ことから、どうすれば自分たちが信頼していただける学校になれるかも考えます。



感謝の場を込めた新年度パーティー

対象ご寄付者の皆様をお誘いして、3年ぶりの感謝の場を込めた新年度パーティーをささやかながら開催(2023年5月)。コロナ禍を超え、新校舎ではじめて開催し話しはつきず。開催時間をオーバーしての楽しい時間を共に過ごさせていただきました。今後も開催していきたいと思います。



TSSの将来ビジョンをお伝えしました

2023年度でTSSは開校15周年。そこで次の15年の目標を生徒スタッフで話し合い、ありがとうパーティーにご参加いただいた皆様に、スタッフ杉山よりご紹介させていただきました。皆様と共に未来の社会をつくる学校TSSを進めていきたいと思っています。



ご寄付者様からの応援メッセージ

中川真以様（継続ご寄付）

ダニエル・グリーンバーグ氏の「世界一素敵な学校」を読んで、考へに共感して興味を持ちました。そして日本にもサドベリースクールがあることを知りました。東京サドベリースクールは国からの補助金がない中で、全日制の学校として開校していて、応援しようと思いました。



たくさんの方が寄付していて、東京サドベリースクールが世の中に必要とされていることを再認識しました。たくさんの方の寄付が集まり、2023年度の開校が決まって良かったです。

開校15周年おめでとうございます。いま人生100年時代と言われていて、大人もリスキング（学び直し）やアンラーニング（古い価値観を捨てる）が必要になっています。東京サドベリースクールで若いうちから「自分で学び自分を育てる」経験ができることは素晴らしいです。これからの時代になくってはならない学校だと思います。これからも応援しています。

元保護者（継続ご寄付）

子どもが6歳から9歳まで4年間通ったスクールがなくなってしまうのは寂しいのと、スタッフに経済的なことは気にせずに子どもたちと向き合ってほしかったことがきっかけです。スクールが存続できるよう、またサドベリーらしい活動ができるように使ってくださいと思っているのだらうなと思っています。

もともと信頼できる場所でなければ寄付はしませんし、在籍時にはスタッフの給与含めた決算書が生徒、保護者に公開されるほど透明性が高く、またスタッフがどれだけサドベリースクールに対して熱意があるか、全力で誠意をもってスクール運営に取り組んでおられるかをよく知っているのも、用途を細かく確認したりはしていません。（スタッフの負荷も増やしたくないので。。。）

子どもはコロナの関係で今は別のところで活動していますが、転籍する際には「卒業しちゃったらもう来られないから卒業しない」と言っていたのでまた戻ることがあるかもしれません。その時に「もう存続していなかった」では寂しすぎるので、いろいろと厳しい面はあるかと思いますが、存続していてゆくことを心から願っていますし、微力ながら応援しています！

2022年度 ご寄付者芳名録

ご寄付をくださった方のお名前を、感謝の気持ちを込めて掲載させていただきます。

皆様からのご厚志は、東京サドベリースクールで学ぶ生徒と、スクールの維持発展のために大切にさせていただいております。

芳名録は以下の基準で掲載させていただいております。

■お申しいただいた方のお名前を五十音順で掲載しております。ただし、お名前に数字が付く場合は先に掲載しております。また匿名希望の方につきましてはご芳名掲載しておりません。なおご記載の希望が不明の方につきましても掲載をしておりません。

■個人情報の取り扱いについて、慎重を期すため、掲載はご芳名のみとし金額は掲載しておりません。

■複数回ご寄付をくださった方のご芳名につきましては、原則として最新のご寄付時の指示に従って掲載しております。

■旧漢字につきましては、表示が困難な場合、常用漢字に置き換えて掲載しております。

■ご寄付いただいた方で、万一お名前が漏れているもしくは誤っている場合等、お気づきの点がありましたら、お手数ですが下記『お問い合わせ』までご連絡をお願いいたします。

[『お問い合わせ』](#)

あらためて、応援いただいた皆様には多大なご支援を賜りましたこと、心より感謝申し上げます。本当に、ありがとうございます！

継続寄付者芳名録

2022年4月1日～2023年3月31日

掲載 3名 匿名 4名 計 7名

大村友泰 様

武井浩三 様

中川真以 様

都度寄付者芳名録

2022年4月1日～2023年3月31日

掲載 8名 匿名 6名 計 14名

安ウンギョン 様

金野とよ子 様

福井智也 様

安藤勝信 様

根上澄子 様

吉本真秀子 様

北川力 様

濱田悠 様

※掲載可否不明の皆様につきましては匿名とさせていただきます

クラウドファンディング寄付者芳名録

2022年6月20日～2022年8月10日

掲載 6名 匿名 178名 計 184名

井原孝太郎 様

チーム草原 様

ナントカナルサ 様

武井浩三 様

中川真以 様

山口有里 様

※リターン設定により掲載ご希望でない皆様につきましては、匿名とさせていただきます